

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
440018	X-31-B-2-440018						
授業科目	担当教員						
管理会計論／管理会計	山下 功	2	後期	【1・2年次生】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科 【3年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース 【1・3年次生】経営情報学部経営学科 【1・3年次生】経営情報学部情報システム学科 【4年次生】情報文化学部情報システム学科経営コース 【4年次生】情報文化学部情報システム学科情報コース	専門 専門 専門 選択 選択 必修 選択	× × × × × × 2年 2年 2年	× × × × × × 2年 2年 2年

授業目的

管理会計は「経営に役立つ会計」であり、企業の目標を達成するために会計情報を認識、測定、集計、分析、解釈する一連のプロセスです。それゆえ、財務会計が企業外部への報告を目的とするのに対して、管理会計では内部報告目的が重視されます。また、コンピュータの性能と通信技術が発展したことにより、経営情報システムと会計との結びつきが一層強くなっています。この授業を履修することによって、管理会計の基本的な知識を習得することを目的とします。

【関連するディプロマポリシー(学位授与方針】

【管理会計論】情報や情報システムの利活用方法を習得し、仕事や生活に活用できること。

【管理会計】情報技術の利活用方法を修得し、仕事や生活に活用できること。

【アクティブラーニングの実施】反転授業を実施します。

各回の授業内容

第1回	【授】 管理会計とは 【前・後】 【復習に 60 分】教科書を事後に読み、予習ノートに記入する。	第9回	【授】 個別計画意思決定(1) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。
第2回	【授】 標準原価計算と原価統制(1) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。	第10回	【授】 個別計画意思決定(2) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。
第3回	【授】 標準原価計算と原価統制(2) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。	第11回	【授】 設備投資意思決定(1) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。
第4回	【授】 直接原価計算と CVP 分析(1) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。	第12回	【授】 設備投資意思決定(2) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。
第5回	【授】 直接原価計算と CVP 分析(2) 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。	第13回	【授】 経営情報システムと会計 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。
第6回	【授】 予算管理と短期利益計画 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。	第14回	【授】 後半のまとめ 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。
第7回	【授】 事業部制と会計 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。	第15回	【授】 管理会計の実務 【前・後】 【復習に 60 分】配布資料を事後に読む。
第8回	【授】 前半のまとめ 【前・後】 【予習復習に 180 分】教科書を事前に読み、予習ノートに記入する。復習テストを復習する。	第16回	【授】 期末定期試験 【前・後】 【復習に 240 分】全体を復習し、期末定期試験に備える。

成績評価方法

【成績評価】期末定期試験 90%、授業中に実施する復習テスト 10%で評価します。

【フィードバックの方法】前回の復習テストの解説を行います。

教科書・参考書

教科書として、拙著『管理会計 前編・後編』を使用します。授業中に配付します。

教材として、拙著『管理会計 予習ノート』を使用します。各自でダウンロードしてください。

受講に当たっての留意事項

授業で計算問題を解くことがありますので、電卓を持参してください。なお、期末定期試験では、使用できる電卓が制限されます。

実務経験のある教員による授業科目有無	実務経験と授業科目との関連性	アクティブラーニング(ディスカッション、グループワーク、発表等)の実施
○	上場企業で経理業務・会計情報システム構築などに従事した教員が、実務経験を基に会計情報の活用方法についての講義を行っています。	○

学習到達目標

管理会計の基本的な知識を習得できる。(期末定期試験 45%、復習テスト 5%)

管理会計の知識を用いて、業績評価や意思決定ができる。(期末定期試験 45%、復習テスト 5%)

JABEE

【授】: 授業内容【前・後】: 事前・事後学習